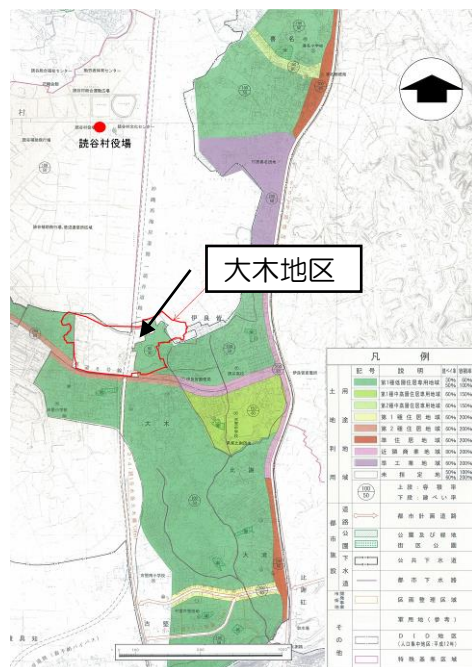


沖縄県読谷村 読谷村大木地区 地区のご紹介



地区の概要

施行予定者	読谷村大木土地区画整理組合
地区名	読谷村大木地区
位置	読谷村の南部に位置し、村役場から約1.4KM南の位置にある。地区南側で県道6号線に接し、地区北側は村有地に接している。
所在地	読谷村字大木、伊良皆、楚辺の一部
面積	18.3ha
計画人口	約1,590人
宅地の状況	地区の大部分が未利用地であり、建物・工作物の総件数は24件。
上位計画の位置付け	読谷村第2次都市計画マスタープランでは、土地区画整理事業により計画的市街地開発を行い、近隣商業地区の形成を目指すことが位置づけられている。



読谷村のご紹介

本地区がある読谷村は、沖縄本島中部、西海岸に位置し、東シナ海にカギ状に突き出した半島で、人口4万人余りの村であります。東には緑の山並みが連なり、西は東シナ海に面し、南側は比謝川を境として、北は景勝の地「残波岬」に囲まれた美しい自然と豊かな伝統文化に育まれたところでもあります。

1972年の日本復帰当時、23,000人であった人口も年間300～400人程のペースで増加を続けており、今後も増えていくものと予測しております。

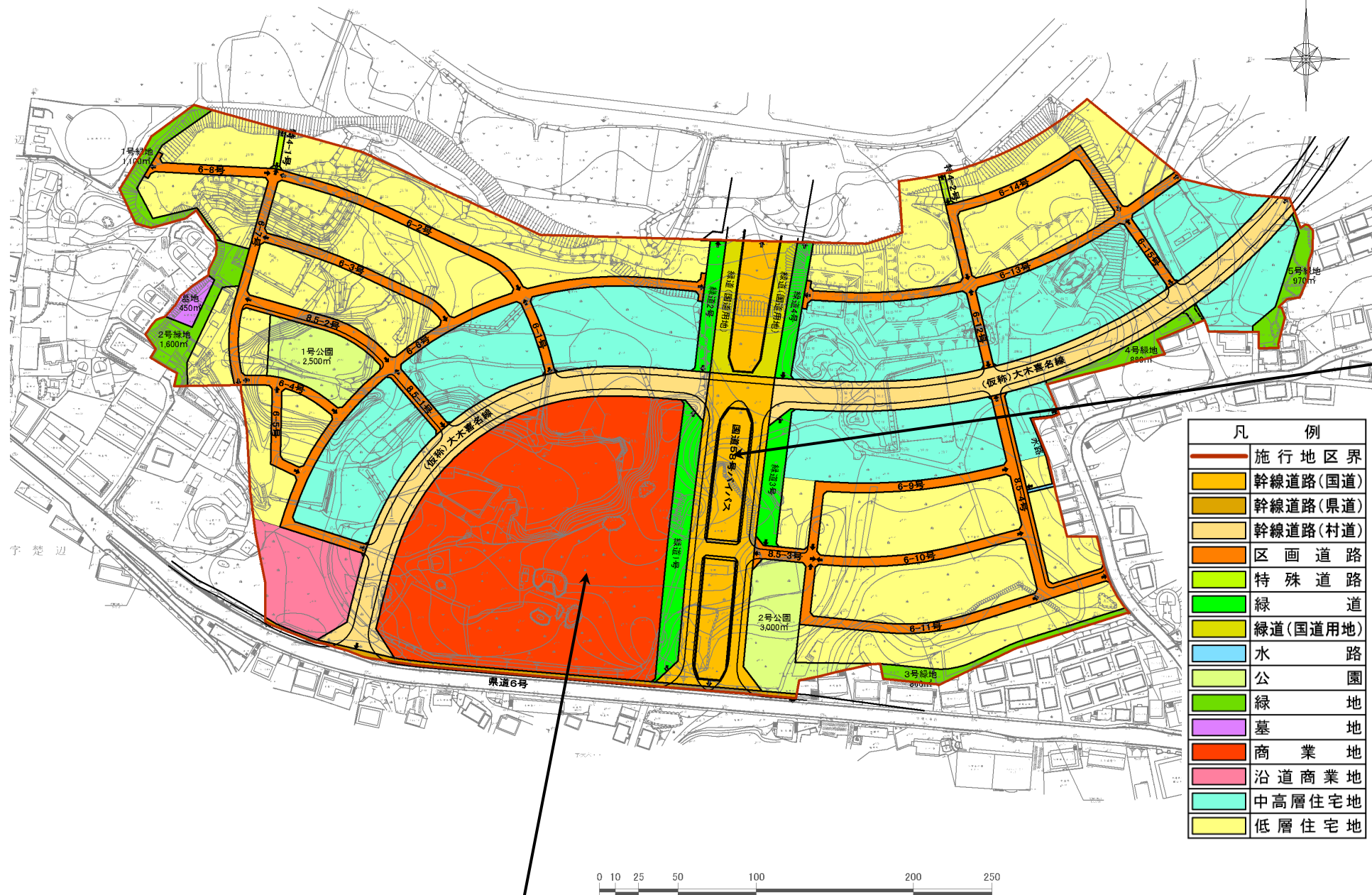


県道6号線まで暫定供用している
国道58号BP



地区内の高台からのながめ

大木地区 土地利用計画図 (案)



※内閣府沖縄総合事務局南部国道事務所提供資料

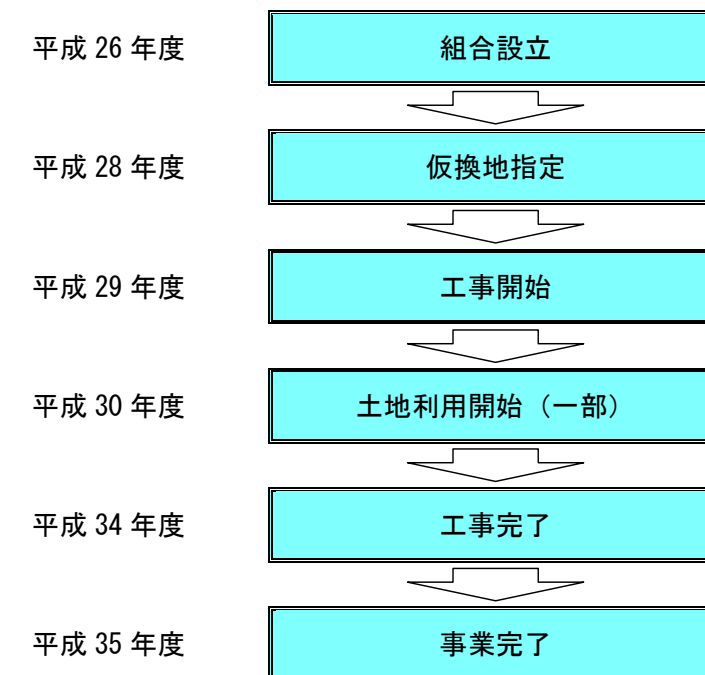
国道 58 号バイパスの計画イメージ (案)

国道 58 号バ イパスが、地区の中央を縦貫する計画となっています。これにより県道 6 号線との交差点は、村の新しい玄関口となります。

凡 例	
	施行地区界
	幹線道路(国道)
	幹線道路(県道)
	幹線道路(村道)
	区画道路
	特殊道路
	緑 道
	緑道(国道用地)
	水 路
	公 園
	緑 地
	墓 地
	商 業 地
	沿道商業地
	中高層住宅地
	低層住宅地

まちづくりスケジュール

本地区の土地区画整理事業は現時点で以下のスケジュールを予定しています。



商業街区

読谷村の新たな顔となる商業拠点を計画。